

計測制御エンジニア講座
<http://www.sice.or.jp/~keisoueg/>

主催・企画：計測自動制御学会
教育・認定委員会 計測制御エンジニア WG
計測制御エンジニア会

計測制御技術は幅広い分野で活用されています。計測制御エンジニア講座を企画いたしました。本年は、計測制御エンジニア受験者のみでなく、計測制御エンジニア及び計測制御技術に興味のある方全員を対象としました。また、都市ガスに関わる計測技術・プラント制御・電力システムにターゲットを絞りました。さらに、現場見学も実施することにより、実用例を用いて基礎から応用分野まで学べる講座としました。ふるってご参加ください。

期 日：2006年12月5日(火曜)
会 場：東京ガス(株) 袖ヶ浦工場 LNG プラザ
〔千葉県袖ヶ浦市中袖1-1〕

講義内容(予定)：都合により講義の順番が変更になる場合があります。

12月5日(火)
10:00～ 挨拶

10:05～10:30 計測制御エンジニアについて
帝京平成大学
元:計測自動制御学会会長
計測制御エンジニア会会長
江木紀彦君

「計装」は産業の発展の脇役としては評価されたが、本質的にどのような役割を果たしたかについては理解されていない。巨大石油プラントがほとんど無人に近い運転で安全に稼動している。「計装」あつてのことである。それでこの「計装」の原点から、現代までどのように発展してきたかを解説し、これからその整合性が問題になると思われる。人の頭脳の代行を担う計装技術の実力と、人の能力との接点について考える材料を提供する。

10:30～11:15 家庭用超音波式ガスメーターの開発
東京ガス(株)商品開発部
湯浅健一郎 君

- ・ 家庭用ガスメーターの概要・変遷
- ・ 超音波式ガスメーターの原理・特徴
- ・ 開発のポイント

11:15～12:00 家庭用燃料電池の運転制御について
東京ガス(株)商品開発部
井関孝弥 君

- ・ 燃料電池の原理
- ・ 家庭用燃料電池の特徴
- ・ 家庭用燃料電池の運転制御

(昼食休憩)

13:00～13:45 都市ガス製造プラントの計測制御システム
東京ガス(株)袖ヶ浦工場
内容繁生 君

- ・ 都市ガス製造プラント概要
- ・ ガス製造プラントの計測機器
- ・ ガス製造プラントの計測制御システム

13:45～14:30 都市ガス関連プラント工場見学
東京ガス(株)袖ヶ浦工場

淵昌彦 君

- ・ 冷熱実験
- ・ ガスタービン発電プラント見学
- ・ 風力発電設備見学
- ・ 都市ガスプラント見学

(休憩)

14:45～15:30 電力規制緩和を支える技術
東京ガス(株)エネルギーソリューション事業部
矢野信彦 君

- ・ 規制緩和の概要と現状
- ・ 東京ガスにおける取り組み
- ・ 中立機関・卸電力取引所のシステム
- ・ 同時同量制御等(新規参入者の技術)

15:30～16:15 ガスタービン(DSS)発電所の概要
(株)東京ガスベイパワー
浅井信行 君

- ・ アドバンストコンバインドサイクル発電所概要
- ・ DSS(デイリースタート&ストップ)発電所の運転

16:15～17:00 都市ガス供給パイプラインの制御
東京ガス(株)防災供給センター
會津健司 君

- ・ 供給パイプライン制御システム
- ・ 地震対応緊急遮断システム
- ・ 緊急連絡システム他

募集人員：30名程度(定員になりしだい締切らせていただきます)
参加費(昼食付)：計測制御エンジニア : 3,000円
学生会員 : 3,000円
その他 : 5,000円

参加申込方法：講演会への参加を希望される方は、学会のホームページのCGI申込からお願いいたします。申込ページ:

http://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/index.html

上記の申込ができない方は、「計測制御エンジニア講座参加申込」と題記し、E-mail, FAX, またははがきで、1)氏名(ふりがな)、2)会員資格、3)連絡先(〒、所在地、勤務先、所属、電話、FAX、E-mail)

申込締切：2006年11月25日

参加費支払方法：当日現地

申込・問合せ先：〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-28-303
(社)計測自動制御学会 計測制御エンジニア講座 担当

電話(03)3814-4121, FAX(03)3814-4699,

E-mail: keisou@sice.or.jp

※なお、本講座修了者は来年1月の計測制御エンジニア認定試験を受ける場合に加点要素として扱われます。